

単元指導計画表

第4学年 単元名 自然災害にそなえるまちづくり

全9時間

次	時	本時の目標	・主な活動と○発問
1	1	各地で起こる様々な自然災害を知り、災害について考える。	○わたしたちの国では、どのような自然災害があるか調べよう。 ・自然災害の様子を伝える写真から、様々な自然災害の状況を読み取る。
2	1	県や市が設置している地震や津波に対する施設や設備に着目し、地震や津波の備えについて考え、学習への見通しをもつ。 (わかる学力)	協同的探究学習 ○わたしたちの地域では、地震や津波に対してどのような設備や備えをしているのだろう。 ・普段の生活の中で、地震や津波に対する設備や備えがどのようなところにあるのか考える。 ○自分の家や自分たちの町、加古川市ではどのような備えをしているのか調べていこう。 ・教科書をヒントに、調べ方や着目点について確かめる。
	2	地震や津波に備える市の取組に着目し、県や市などの関係機関の協力の仕組みについて理解する。	○市は、地震や津波に備えてどのような取組をしているのだろう。 ・図を見て、災害が起きたときに県や市がどのように連携を取って協力しているかを確かめる。
	3	地震や津波に備える市の取組に着目し、住民の安全を守るためには、地震や津波に関する情報の収集や提供が大切であることを理解する。	○市は、地震や津波に関する情報を、どのようにして住民に伝えているのだろう。 ・市が、地震や津波の情報をどのように集め、どのようにして住民に伝えているのかを考える。
	4	地震や津波に備える市の取組に着目し、住民の安全を守るために必要な施設や設備と、それらの役割について理解する。	○地震や津波に備えて、市はどのような施設や設備を設けているのだろう。 ・大きな地震や津波が起こったときに、避難する場所について話し合う。 ・地震や津波から住民の命とくらしを守るための施設や設備の役割について考える。
	5	自分たちの地域で過去に起きた大地震に着目し、地震が繰り返し起きていたことを理解する。	○過去にどのような地震や津波が起きたのだろう。 ・過去に起きた地震や津波について調べる。 ・地震防災センターができた意味を話し合う。

	6	<p>地域の人々による地震や津波への備えに着目し、自分たちの町と比較して、工夫している点を考える。</p> <p>(わかる学力)</p>	<p style="text-align: center;">協同的探究学習</p> <p>○地域にくらす人々は、地震や津波に備え、どのような取組をしているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が取り組む地震や津波への備えに着目し、自分たちの町と比較する。 <p>○家で地震や津波が起きた時、自分や家族、町の人たちはどのようなことができるだろう。</p>
	7	<p>地震や津波に備える人々の様々な取組に着目し、より確実に身を守るために大切なことについて考える。</p> <p>(わかる学力)</p>	<p style="text-align: center;">協同的探究学習</p> <p>○地震や津波から、より安全に身を守るために、どのようなことができるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に、身の安全を確かなものにするためにどのような備えを行い、どのような行動をすればよいか考える。 <p>○自分や家族がより安全に身を守るためにできることは何だろう。</p>
3	1 (本時)	<p>わたしたちの地域の地震や津波に対する取組や備えを振り返り、わたしたちができる防災について自分の考えをまとめることができる。</p> <p>(わかる学力)</p>	<p style="text-align: center;">協同的探究学習</p> <p>○地震や津波にそなえて、わたしたちができる取組を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国や県、市や地域の取組を振り返り、わたしたちができる取組や備え、防災について考える。 <p>○野口北小学校の地域を災害に強い町にするにはどうすればいいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の一員として自分や家族、地域住民ができることを考える。 ・学校生活において自分ができることも考えさせ、いざという時に備えさせる。